

【件名】

市道の道路管理に関して 3 点

【内容】

セブンイレブン小袋谷店より南に下る市道に関して。

1. 大船立体ガードの街灯について

大船立体ガードに街灯がありません。

南側の右側に街灯がありますが、ガードが邪魔をして照らしていません。

ガード内部に設置するか、南側の設置位置を変えるかして頂き、ガード内部を照らすよう要望します。

先日、神奈川県藤沢土木事務所の方がその場に居たので上記要望をしたところ市道なので市の方への事でした。

側溝の蓋があつたりして危険なので早急の対応を願います。

2. 旧道と市道の接続点に標識、停止線の設置

旧立体（梅田橋～京急タクシー南側）から当該市道への通行が可能になりました。

迷って進入してくる車が休日になると多数見受けられます。

ナビで戸塚方面から江ノ島に案内させると大船駅前から梅田橋右折と案内します。迷って入る車は優先道路がどちらか判りません。自転車ですら止まらないので警察、藤沢土木事務所と協議して旧道側に停止線及び止まれ標識の設置を要望します。

3. 上記迷走車に関して

市道を南進し「アートフレーム」前の丁字を左折する車が多数あります。以前から問題にしているように日産手前は半分が私道です。

また、手前にトラックが駐車されている事が多く、軽以外は抜けられません。後進する形になるのですが、アートフレーム前は見通しが悪く歩行者も多く危険です。

丁字の電柱にでも「右折通り抜け不可」等の立て看板の設置を要望します。

なお、当該丁字に関しては、昨年夏以降、町内会経由で標識の設置要望を出していますが、現在まで設置されていません。

これから夏になると江ノ島方面に向かう車が多くなるため危険度が増すと考えられます。早急に対応を願います。

【回答】

現在、市内の道路に設置されている街灯は、大きくわけて、市や県などが維持管理する道路照明灯と自治町内会が維持管理する防犯灯があります。

このたび、ご要望をいただきました大船立体ガード下を明るくするための街灯につきましては、現地が生活道路であることから、自治町内会が管理する防犯灯の設置等が適しておりますので、防犯灯の新設又は近くの既設防犯灯の高さ調整について、地元の小袋谷町内会と現地の夜間状況を確認しながらご相談させていただきました。

その結果、現地の道路工事が完了していないことから、新設できる場所をよく吟味し、既存防犯灯の

高さ調整と合わせて検討していただくこととなりました。また、停止線及び一時停止の規制につきましては、都道府県公安委員会が設置しております。市といたしましては、ご要望がありましたことを所轄である大船警察署にお伝えしました。

最後に、看板の設置に関する要望があった場所へは、「この先幅員減少通行注意」の立看板を設置しました。

今後とも市政へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 6 月 24 日対応／回答